



JA 今金町女性部

乳製品料理講習会を開催



北渡島檜山4町地域連携推進協議会 「食」と「観光」シンガポールプロモーション



2月5日～9日、北渡島檜山4町連携事業でシンガポールでのプロモーションが実施され、販売課の田畑課長補佐が参加しました。この取組みは北渡島檜山4町地域連携推進協議会が4町（八雲町、長万部町、今金町、せたな町）のエリア内の資源を活用し経済の活性化を図る目的で海外プロモーションを行っているもので、これまでは行政・観光協会が主体となり行われてきましたが、3年目の今回、地元事業者として初参加しました。

当日は現地で道産食材を使った料理を提供している飲食店を会場に、4町の食材のプレゼンテーションやその食材を用いたメニューの試食会が行われました。当町からは「ゆめぴりか」「今金男しゃく」「タマフクラ大豆」「湖池屋ポテトチップス」などが出品されたほか、今金男しゃく使用の「ポテトサラダ」や「タマフクラ大豆のかき揚げ」、今金産ゆめぴりか使用の「明太子焼おにぎり」などの試食が並び、高い評価を得ました。

今後の有利販売への発展に期待しましょう

2月5日～9日、北渡島檜山4町連携事業でシンガポールでのプロモーションが実施され、販売課の田畑課長補佐が参加しました。この取組みは北渡島檜山4町地域連携推進協議会が4町（八雲町、長万部町、今金町、せたな町）のエリア内の資源を活用し経済の活性化を図る目的で海外プロモーションを行っているもので、これまでは行政・観光協会が主体となり行われてきましたが、3年目の今回、地元事業者として初参加しました。

乳製品料理講習会が行われました ～牛乳・乳製品の消費拡大に向けて～



2月1日、J A今金町女性部が町民センターにて乳製品を使用した料理講習会を開催しました。この取組は、ホクレンが実施している「地域牛乳・乳製品需要拡大事業」を活用し、乳製品の需要の拡大と啓蒙普及を図ることを目的として、毎年行われています。

当日は部員が持ち寄ったレシピをもとに、「チーズフライ」や「生春巻き」、「アップルパイ」等のメニューを調理し、試食会を行いました。

皆さんも料理に乳製品を活用し、需要拡大にご協力をお願い致します。

「豆作り講習会」が行われました



1月31日、倶知安町において平成30年豆作り講習会（主催 公益財団法人日本豆類協会）が行われました。

この講習会は、北海道における豆類の適正な作付面積の確保と栽培管理技術の高位平準化により、需要に応じた良質豆類を安定的に生産するために毎年行われており、当J A職員や生産者も毎年参加しています。

来年度も開催前には出席の取りまとめを行いますので、積極的な参加をお願い致します。

軟白長ネギ振興会 学習会を開催



2月9日、今金町軟白長ネギ振興会はチーンポットを利用した育苗や簡易移植機による定植作業、定植後の栽培管理について、日本甜菜製糖株式会社と三晃化学株式会社の担当者を講師に招き学習会を開催しました。

今年から本格的に取り組むことが決まっているチーンポット移植栽培ですが、これまで出来ないとしていたマルチフィルム敷設が出来る新技術も紹介され、参加した生産者は真剣に聞き入っていました。

道南地区女性協議会 祝 60 周年



2月6日、函館市のマリエール函館にてJ A道南地区女性協議会が設立60周年記念式典・祝賀会を開き当J A女性部から16名が参加しました。

記念式典では歴代の会長・副会長への功労者表彰が行われ、川上絹子さん（豊田地区）と岸幸子さん（種川地区）へ、それぞれ感謝状が贈られました。

その後の祝賀会では単組ごとに余興が披露され、設立60周年の節目を大いに盛り上げました。

檜山地域農業技術支援会議『新技術セミナー』



2月23日、せたな町民ふれあいプラザにおいて、檜山地域農業技術支援会議「新技術セミナー」が開催され、農業者や関係機関の職員らが多数出席しました。このセミナーは道南農業試験場が、新品種・新技術を周知・普及させることを目的として実施されています。

当日は当町からの要望により調査を行った『ゆめのつる』割れ対策の検討』についての2年間の調査結果も発表されました。

生産者には後日、低減対策をまとめたパンフレットを配布し周知する予定ですので是非ご活用ください。

A コープ J A 女性部との懇談会を開催



2月21日、農協営農部事務所において購買利用者懇談会を開催しました。

この懇談会は日頃のA コープ利用において感じている意見や要望を利用者に率直に述べていただくと共に、J Aの店舗運営の考え方や取組みについての理解を深めてもらうことを目的に開かれたもので、利用者の代表としてJ A女性部の部員にお集まり頂き、日頃の店舗運営に対して良い点や改善を要する点、さらに利便性を高めるためのアイデアなど様々な意見を頂戴しました。

頂戴した意見を参考にし、今後、よりお客様に喜ばれる店舗運営に努めます。



加藤要殿ご逝去

平成30年2月6日、当組の元酪農畜産課長であられた加藤要殿（享年84歳）がご逝去されました。ここで、改めまして故人のご功績とお人柄をお偲びいたします。

肉用牛の導入と振興に尽力

故人は昭和8年に隣町の八雲町でお生まれになり、昭和27年に野幌機農高等学校（当時）を卒業後、翌28年に今金町酪農業協同組合に就職されて以来、生涯を今金町で過ごされました。

昭和28年以降、農協職員として地域農業の振興に務め、昭和50年代、米の生産調整が始まった頃に所得拡大と地力増進を図るため稲作や畑作経営への黒毛和種の畜産導入を積極的に推進し、今金町肉用牛振興会の発足と活動に力を注いだほか、北海道肉牛研究会の設立に尽力し初代会長として卓越した指導力を発揮し、退職後も道南

北部肉用牛振興協議会の指導員として奔走するなど町内のみならず道内の肉牛振興に多大な貢献をしました。

また、当組の員外監事としても平成14年度から26年度まで、12年間（4期）務め、農協運営を支えました。

私生活では約30年間、町内会長を務めたほか、社会福祉協議会や今金八幡宮などでも要職を担い、地域のリーダーとして活躍しました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます、故人の安らかなるご冥福を心よりお祈りいたします。

【主な経歴】

加藤 要 昭和8年11月2日生（享年84歳）

昭和8年11月		北海道八雲町にて出生
昭和27年3月		野幌機農高等学校卒業
昭和27年8月	～	昭和28年7月 琴似町農業協同組合
昭和28年8月	～	昭和43年3月 今金町酪農業協同組合
昭和43年4月	～	平成2年11月 今金町農業協同組合
平成2年12月	～	平成8年 3月 道南北部肉用牛振興協議会
		広域専任指導員
平成14年4月	～	平成27年3月 今金町農業協同組合 員外監事

【主な受賞歴】

北海道知事表彰 北海道産業貢献賞	平成10年2月
今金町長 感謝状	平成10年12月
北海道共同募金会会長表彰	平成14年8月
北海道町内会連合会会長表彰	平成15年6月
檜山地区町社協連絡協議会会長表彰	平成18年11月
北海道社会福祉協議会会長表彰	平成19年8月
全国社会福祉協議会会長表彰	平成21年11月
北海道知事表彰 北海道社会貢献賞受賞	平成24年9月
今金町功労表彰	平成27年11月

理事会報告

第12回理事会（平成29年11月30日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会報告について
3. 道南・後志・日胆・石狩地区JA監事協議会視察研修報告について
4. 第3四半期監査の実施について
5. 組合員の加入・脱退状況について
6. 第3四半期部門別実績対比について
7. 営農地区代表者会議開催報告について

◆議決事項

- 議案第1号 平成30年度営農計画書審査方針、基準について
- 議案第2号 平成30年度営農指導基本方針について
- 議案第3号 理事者への貸付承認について

◆協議事項

1. 農業倉庫建設について
2. 23号倉庫用地について

第13回理事会（平成29年12月9日）

◆報告事項

1. 第二委員会報告について
2. 農畜産物の集荷・販売状況について
3. 要請書の提出について

◆監査報告

◆議決事項

- 議案第1号 第3四半期監査に対する回答（案）について

◆報告事項

- 議案第2号 平成29年産馬鈴薯追加払いについて
- 議案第3号 年末手当の支給について

第14回理事会（平成29年12月26日）

◆報告事項

1. 第一委員会報告について
2. 第一、第二委員会報告について
3. 甜菜受入立会報告について
4. 内部審査結果報告
5. 平成29年産米の追加払いについて
6. 年末年始の業務予定について
7. 道南・後志・日胆・石狩地区合同冬期監事研修について
8. 組合員組織における独占禁止法に関する点検実施報告について

◆議決事項

- 議案第1号 平成29年度事業概況について
- 議案第2号 平成28年産米穀共同計算精算について
- 議案第3号 冬期農協懇談会の開催について
- 議案第4号 平成30年度内部審査実施計画について
- 議案第5号 信用限度を超える貸付金の承認について

- 議案第6号 貸付金の特別承認について
- 議案第7号 信用限度を超える貸付金の承認について

- 議案第8号 貸付金の特別承認について

- 議案第9号 5千万超の信用供与等の承認について

◆報告事項

- 議案第10号 理事者への貸付の承認について
- 議案第11号 関係企業等との連携及び協働に係る方針の決定について

第15回理事会（平成30年1月17日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 決算棚卸監査の実施について
3. 平成29年度クミカンの収支状況について
4. 檜山北部広域農協連の概要について

◆議決事項

- 議案第1号 平成30年度事業基本方針について
- 議案第2号 理事者とのクミカン取引額の承認について

◆報告事項

- 議案第3号 出資持分の譲渡について
- 議案第4号 職員の海外出張に伴う日当の支給額について

◆協議事項

1. 冬期農協懇談会報告事項について

檜山農業改良普及センター檜山北部支所より 営農情報 3月号

融雪促進 ～融雪を早め、ほ場環境を整えましょう～

今年は、積雪が多めです。適期は種・植付けは安定確収の基本です。計画的に春作業ができるよう、融雪材散布等によりほ場環境を整えましょう。融雪材を散布すると5～10日程度融雪が早まります。

【積雪の状況】

平成30年2月28日現在、普及センター調べ

区分／地点	積雪深
今金町アメダス	117.0 (79.0)

(cm、() 内は平年値)

【参考データ：近年積雪が多かった年】

2月28日時点での積雪が100cmを超えていた年

平成25年	平成24年	平成17年	平成12年
111.0	121.0	126.0	110.0

(単位：cm)

(1) 融雪材の散布適期

今年は、積雪が多めです。適期は種・植付けは安定確収の基本です。計画的に春作業ができるよう、融雪材散布等によりほ場環境を整えましょう。融雪材を散布すると5～10日程度融雪が早まります。

(2) 融雪材と使用量

品 名	使 用 量	圃場の状況	備 考
防散融雪炭カル	40～50kg/10a	pHが低い圃場	カーボンブラック0.5%
サンアッシュ	—	—	石灰燃焼灰

(3)

- ① 散布後20cm以上の降雪があった場合は、再散布が必要となる。
- ② 吹きだまりや日陰、積雪深の深いところは重点的に散布する。
- ③ すじ状（しま模様）に散布し雪面に凹凸を作ると、融雪効果が高まる。
- ④ 融雪水排除のため、排水溝が十分機能するよう整備する。
- ⑤ ハウス内への融雪水の侵入を防ぐため、排水溝を設置し、ハウス周辺の除雪を広めに行う。
- ⑥ 秋まき小麦では、極端に早い融雪は凍害を引き起こすことがあるので注意する。

平成30年度 特に注意を要する病害虫

てんさいの褐斑病

DMI剤およびカスガマイシン剤に対する耐性菌が全道に広く分布していることが明らかになりました。同じ系統の薬剤使用や防除タイミングの遅れは褐斑病を蔓延させますので注意しましょう。

当面のてんさいの褐斑病防除

- ・褐斑病防除にQol剤は使用しない。
- ・マンゼブ剤とカスガマイシン剤は混合剤を含め、使用回数を可能な限り低減する。
- ・マンゼブ剤と銅剤を基幹とした薬剤散布とする。

防除にあたっては散布時期および散布間隔などに留意すると共に、連作の回避や抵抗性品種の利用など耕種的対策も積極的に取り入れたてんさい作りを心がけましょう。

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々 TOPICKS など、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容は WE B サイトをご覧ください。

J A北海道中央会

北海学園大学経済学部と北海道大学農学部において、学生向け授業の一環として「北海道農業の概要と、それを支える J Aグループの役割」について講義を行い、合わせて 300 名近くの学生の参加がありました。



「安定供給には、協同組合の形式が適している」「J A の存在意義を改めて知ることができた」など、J A の名前しか知らなかったという学生の皆さんにも、J Aグループが果たす役割を理解して頂きました。今後、農業・J A の理解者を増やす「サポーター 550 万人づくり」に向けた情報発信を着実に進めて参ります。

J A北海道信連

昨年 12 月、地域貢献活動の一環として、J Aバンクのキャラクター「ちょりス」がサンタクロースに扮し、札幌市近郊の幼稚園等 8 力所のクリスマスイベントに参加しました。イベントでは、野菜あてクイズやダンス等のレクリエーションのほか、ちょりスから子供達へハンドタオルをプレゼントしました。子供達はちょりスのほっぺを撫でたりと、自由に触れ合い、イベントを楽しんでいました。



ホクレン

北海道産小麦の普及拡大を目的に、札幌駅前通地下歩行空間の広場で、「2018 パンマルシェ」を開催しました。道内の人気や評判のパン屋 16 店が出展し、北海道産小麦を 100% 使用したパンのほか、小豆や黒豆などの道産豆を使用したオリジナルパンなどを販売。閉店以前に売り切れるほどの盛況ぶりでした。今後、北海道産小麦の魅力やおいしさを広く知っていただけるよう PR してまいります。



J A共済連北海道

J A 共済の「こども共済」が、「マザーズセレクション大賞」を受賞しました。全国ママたちが「使ってみてよかった!」と思った企業や商品に投票し、表彰する「信頼と好感で選ばれる賞」です。ママたちからは「トップクラスの返戻率だから」「出産前から加入できて安心でした」等の声が寄せられました。J A 共済連北海道は、今後も安心と満足を提供に努めてまいります。



J A北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年 3 回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。





JAバンク
北海道

春のワクワク

もらエール キャンペーン

がんばるみんなに、
フレーフレー！



©ちよリス

2018
2.1^木
⇒5.31^木

給与口座で！

JAで給与受取口座を新たにご指定いただくと応募者全員に



※QUOカードのデザインは異なる場合があります。



JAバンクオリジナルデザイン

QUOカード 5,000 円分

応募条件／
給与受取口座の新規指定

【対象者】期間中に当企画への申込があるとともに、2018年2月から6月に新たにJAで給与受取口座を指定し、いずれかの月において5万円以上の給与のお受取りが確認できたお客さま。
【応募方法】窓口でお渡しする専用応募ハガキまたはWebよりエントリーが必要です。

定期積金&口座新規開設で！

定期積金を一定の条件で新規ご契約
いただくと抽選で100名様に



ホクレンカタログ
ギフト5,000円相当
(送料含む)

さらに
応募者のうち初めてJAで
口座を開設されるお客さまにはもれなく
ゆめぴりかパックごはん
450g (150g×3)をプレゼント



※画像はイメージです。

応募条件／定期積金(1年以上)6万円以上の新規契約かつJAカードまたはその他付帯取引を契約した方・契約している方、お一人様につき1口。

【対象者】応募条件を満たしたお客さま(中途解約された場合は当選の権利を失います)
【当選発表】6月に厳正な抽選を実施のうえ、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※応募条件につきましては、お近くのJA窓口へお問い合わせください。

クイズに答えて！

Webからクイズにお答えいただくと
抽選で300名様に



ファイターズ^{または}コンサドーレ

デザインは
届いてからの
お楽しみ！

JAバンク北海道

コラボTシャツ



応募方法など詳しくは
Webをご覧ください。

www.jabank-spring2018.jp



【当選発表】6月に厳正な抽選を実施のうえ、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

注意事項／※ご応募は個人の方に限りです。※当選後の権利の譲渡または換金することはできません。※都合により賞品の仕様が変更となる場合がございます。※長期不在などでお届けできない場合は、当選を無効とする場合がございます。※当選に関する個別のお問い合わせはお受けできません。※ほかのキャンペーンとの併用はできない場合がございます。



北海道コンサドーレ札幌通帳
好評取扱中！

詳しくは、お近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせください。

JAバンク北海道



JAバンク北海道

<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

JA広報いまかね 506号 ホームページ <http://ja-imakane.or.jp/>

発行：今金町農業協同組合 住所：北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地 電話：0137-82-0212(直通) 編集：営農部農業経営課 印刷：今金はやし印刷社